TT

凡例

色	学年
	1
	2
	3
	4

2027（令和9）年度　交通機械工学科　学位授与方針対応表及び教育課程編成方針対応表

部門（教養・専門）	領域	ナンバリングコード	授業科目	ナンバリング構成					学位授与方針対応表			教育課程編成方針				備考
				学部・学科	学年	部門（教養・専門）	領域	科目番号	幅広い教養と語学力を身につけ，それに裏打ちされた広い視野と高い倫理観をもって，交通機械の発展に貢献する意思と能力を有する．	機械工学と交通機械工学の専門分野に応じた科学・技術の基礎となる知識を修得し，それを活用して機械技術者として種々の問題を解決する能力を有する．	機械工学と交通機械工学に関して，生涯にわたり主体的，自立的に探究する能力を身につけ，さらに，社会においてそれらの課題解決に向けて協働して取り組むことのできる能力を有する．	①教養教育は、外国語、体育科学、人文科学、社会科学等の教養科目と数学、物理学、化学、技術者倫理等の理工学基礎科目により編成される。これらの科目を学ぶことにより機械技術者として幅広い視野と倫理観を養うと共に、交通機械工学の専門教育に進む上で欠くことのできない知識を養うことができるようにする。	②専門教育では、交通機械工学の専門知識を深めるために機械工学の基礎から応用への順次性を保ちながら、科目相互を体系的に編成している。講義科目と、それに関連する演習・実験・実習が有機的に結びついた授業を実施することにより、机上の学修にとどめず幅広く専門知識を学び、機械技術者として社会の要望に自在に対応して問題を解決する能力を養うことができるようにする。	③教養教育で能動的学修の要素を取り入れた教育を用意する。さらに、専門教育では機械工学と交通機械工学を学ぶ動機付けの教育を行うと共に、複数の科目でそれに関連する演習・実験・実習科目を実施して、能動的学修を行うことができるようにする。最終学年の4年次で行う卒業研究では、主体性と他者との協力関係を養い、生涯にわたって活かすことのできる総合的学修と創造的思考力が培われるようにする。	④交通機械工学科では、シラバスに示した内容に基づいて厳格に成績評価して単位認定する。学生個別の成績表にもそれを記載して学修指導や各種順位づけに利用できるようにする。また、成績や学修態度を総合的に判断して個別指導する体制を整え、学生が各自の達成度を把握し、将来計画に応じた学修を進めることができるようにする。	
総合基礎部門		TT10001	英語コミュニケーションⅠ	TT	1	0	0	01	◎			◎			○	
		TT10002	英語コミュニケーションⅡ	TT	1	0	0	02	◎			◎			○	
		TT20001	英語コミュニケーションⅢ	TT	2	0	0	01	◎			◎			○	
		TT20002	英語コミュニケーションⅣ	TT	2	0	0	02	◎			◎			○	
		TT30001	プラクティカル・イングリッシュⅠ	TT	3	0	0	01	◎			○		◎	○	
		TT30002	プラクティカル・イングリッシュⅡ	TT	3	0	0	02	◎			○		◎	○	
		TT10003	ドイツ語Ⅰ	TT	1	0	0	03	◎			◎			○	
		TT10004	ドイツ語Ⅱ	TT	1	0	0	04	◎			◎			○	
		TT20003	ドイツ語Ⅲ	TT	2	0	0	03	◎			◎			○	
		TT20004	ドイツ語Ⅳ	TT	2	0	0	04	◎			◎			○	
		TT10005	フランス語Ⅰ	TT	1	0	0	05	◎			◎			○	
		TT10006	フランス語Ⅱ	TT	1	0	0	06	◎			◎			○	
		TT20005	フランス語Ⅲ	TT	2	0	0	05	◎			◎			○	
		TT20006	フランス語Ⅳ	TT	2	0	0	06	◎			◎			○	
		TT10007	中国語Ⅰ	TT	1	0	0	07	◎			◎			○	
		TT10008	中国語Ⅱ	TT	1	0	0	08	◎			◎			○	
		TT20007	中国語Ⅲ	TT	2	0	0	07	◎			◎			○	
		TT20008	中国語Ⅳ	TT	2	0	0	08	◎			◎			○	
		TT10009	体育科学Ⅰ	TT	1	0	0	09	◎			◎			○	
		TT10010	体育科学Ⅱ	TT	1	0	0	10	◎			◎			○	
		TT20009	体育科学Ⅲ	TT	2	0	0	09	◎			◎			○	
		TT20010	体育科学Ⅳ	TT	2	0	0	10	◎			◎			○	
		TT10011	人文科学基礎Ⅰ	TT	1	0	0	11	◎			◎			○	
		TT10012	人文科学基礎Ⅱ	TT	1	0	0	12	◎			◎			○	
		TT10013	社会科学基礎Ⅰ	TT	1	0	0	13	◎			◎			○	
		TT10014	社会科学基礎Ⅱ	TT	1	0	0	14	◎			◎			○	
		TT20011	アジア文化論Ⅰ	TT	2	0	0	11	◎			◎			○	
		TT20012	アジア文化論Ⅱ	TT	2	0	0	12	◎			◎			○	
		TT20013	欧米文化論Ⅰ	TT	2	0	0	13	◎			◎			○	
		TT20014	欧米文化論Ⅱ	TT	2	0	0	14	◎			◎			○	
		TT30003	国際関係論	TT	3	0	0	03	◎			◎			○	
		TT30004	文学	TT	3	0	0	04	◎			◎			○	
		TT30005	日本国憲法	TT	3	0	0	05	◎			◎			○	
		TT30006	国際経済論	TT	3	0	0	06	◎			◎			○	
		TT30007	心理学	TT	3	0	0	07	◎			◎			○	
		TT10015	基礎ゼミナールⅠ	TT	1	0	0	15		◎				◎	○	
		TT10016	基礎ゼミナールⅡ	TT	1	0	0	16		◎				◎	○	
		TT30008	職業指導論	TT	3	0	0	08	◎			◎			○	
専門教育部門	理工学基礎科目	TT11001	微分積分Ⅰ	TT	1	1	0	01		◎		◎			○	
		TT11002	微分積分Ⅱ	TT	1	1	0	02		◎		◎			○	
		TT11003	線形代数Ⅰ	TT	1	1	0	03		◎		◎			○	
		TT11004	線形代数Ⅱ	TT	1	1	0	04		◎		◎			○	
		TT11005	物理学Ⅰ	TT	1	1	0	05		◎		◎			○	
		TT11006	物理学Ⅱ	TT	1	1	0	06		◎		◎			○	
		TT11007	物理学演習	TT	1	1	0	07		◎		○		◎	○	
		TT11008	物理学実験Ⅰ	TT	1	1	0	08		◎		○		◎	○	
		TT11009	物理学実験Ⅱ	TT	1	1	0	09		◎		○		◎	○	
		TT11010	化学Ⅰ	TT	1	1	0	10		◎		◎			○	
		TT11011	化学Ⅱ	TT	1	1	0	11		◎		◎			○	
		TT11012	化学実験Ⅰ	TT	1	1	0	12		◎		○		◎	○	
		TT11013	化学実験Ⅱ	TT	1	1	0	13		◎		○		◎	○	
		TT21001	地学Ⅰ	TT	2	1	0	01		◎		◎			○	
		TT21002	地学Ⅱ	TT	2	1	0	02		◎		◎			○	
		TT21003	地学実験Ⅰ	TT	2	1	0	03		◎		○		◎	○	
		TT21004	地学実験Ⅱ	TT	2	1	0	04		◎		○		◎	○	
		TT11014	生物学	TT	1	1	0	14		◎		◎			○	
		TT21005	生物学実験	TT	2	1	0	05		◎		○		◎	○	
		TT11015	理工学概論	TT	1	1	0	15		◎		◎			○	
		TT21006	技術者倫理	TT	2	1	0	06	◎			◎			○	
		TT11016	コンピューターリテラシー	TT	1	1	0	16		◎		○		◎	○	
		TT11017	データサイエンス・AI入門	TT	1	1	0	17		◎		◎			○	
		TT11018	数学基礎演習Ⅰ	TT	1	1	0	18		◎		◎			○	
		TT11019	数学基礎演習Ⅱ	TT	1	1	0	19		◎		◎			○	
		TT11020	物理学基礎演習Ⅰ	TT	1	1	0	20		◎		◎			○	
		TT11021	物理学基礎演習Ⅱ	TT	1	1	0	21		◎		◎			○	
		TT11022	化学基礎演習Ⅰ	TT	1	1	0	22		◎		◎			○	
		TT11023	化学基礎演習Ⅱ	TT	1	1	0	23		◎		◎			○	
		TT11024	英語基礎演習Ⅰ	TT	1	1	0	24	◎			◎			○	
		TT11025	英語基礎演習Ⅱ	TT	1	1	0	25	◎			◎			○	
	交通機械工学専門教育科目	TT11101	交通機械工学概論	TT	1	1	1	01			◎		○	◎	○	
		TT11102	数値計算法Ⅰ	TT	1	1	1	02		◎			○	◎	○	
		TT21101	数値計算法Ⅱ	TT	2	1	1	01		◎			◎		○	
		TT31101	ＣＡＥ	TT	3	1	1	01			◎		○	◎	○	
		TT21102	応用数学Ⅰ	TT	2	1	1	02		◎			◎		○	
		TT21103	応用数学Ⅱ	TT	2	1	1	03		◎			◎		○	
		TT11103	工業力学Ⅰ	TT	1	1	1	03		◎			◎		○	
		TT21104	工業力学Ⅱ	TT	2	1	1	04		◎			◎		○	
		TT21105	工業力学演習	TT	2	1	1	05		◎			○	◎	○	
		TT31102	振動学	TT	3	1	1	02		◎			◎		○	
		TT21106	材料力学Ⅰ	TT	2	1	1	06		◎			◎		○	
		TT21107	材料力学Ⅱ	TT	2	1	1	07		◎			◎		○	
		TT31103	材料力学演習	TT	3	1	1	03		◎			○	◎	○	
		TT31104	構造力学	TT	3	1	1	04		◎			◎		○	
		TT21108	流体力学Ⅰ	TT	2	1	1	08		◎			◎		○	
		TT21109	流体力学Ⅱ	TT	2	1	1	09		◎			◎		○	
		TT31105	流体力学演習	TT	3	1	1	05		◎			○	◎	○	
		TT31106	流れ学	TT	3	1	1	06		◎			◎		○	
		TT21110	熱力学Ⅰ	TT	2	1	1	10		◎			◎		○	
		TT21111	熱力学Ⅱ	TT	2	1	1	11		◎			◎		○	
		TT31107	熱力学演習	TT	3	1	1	07		◎			○	◎	○	
		TT31108	伝熱工学	TT	3	1	1	08		◎			◎		○	
		TT21112	材料科学Ⅰ	TT	2	1	1	12		◎			◎		○	
		TT21113	材料科学Ⅱ	TT	2	1	1	13		◎			◎		○	
		TT31109	機械工作法	TT	3	1	1	09			◎		◎		○	
		TT21114	機構学	TT	2	1	1	14		◎			◎		○	
		TT21115	機械要素Ⅰ	TT	2	1	1	15		◎			◎		○	
		TT31110	機械要素Ⅱ	TT	3	1	1	10			◎		◎		○	
		TT11104	製図Ⅰ	TT	1	1	1	04		◎			◎		○	
		TT21116	製図Ⅱ	TT	2	1	1	16		◎			○	◎	○	
		TT31111	設計・ＣＡＤ	TT	3	1	1	11			◎		○	◎	○	
		TT31112	交通機設計	TT	3	1	1	12			◎		○	◎	○	
		TT21117	制御工学Ⅰ	TT	2	1	1	17		◎			◎		○	
		TT31113	制御工学Ⅱ	TT	3	1	1	13			◎		◎		○	
		TT31114	知的制御システム	TT	3	1	1	14			◎		◎		○	
		TT31115	エンジンⅠ	TT	3	1	1	15			◎		◎		○	
		TT31116	エンジンⅡ	TT	3	1	1	16			◎		◎		○	
		TT31117	自動車工学Ⅰ	TT	3	1	1	17			◎		◎		○	
		TT31118	自動車工学Ⅱ	TT	3	1	1	18			◎		◎		○	
		TT41101	自動車工学Ⅲ	TT	4	1	1	01			◎		◎		○	
		TT31119	航空宇宙工学Ⅰ	TT	3	1	1	19			◎		◎		○	
		TT31120	航空宇宙工学Ⅱ	TT	3	1	1	20			◎		◎		○	
		TT41102	航空宇宙工学Ⅲ	TT	4	1	1	02			◎		◎		○	
		TT31121	鉄道車両工学Ⅰ	TT	3	1	1	21			◎		◎		○	
		TT31122	鉄道車両工学Ⅱ	TT	3	1	1	22			◎		◎		○	
		TT31123	管理科学	TT	3	1	1	23			◎		◎		○	

部門（教養・専門）	領域	ナンバリングコード	授業科目	ナンバリング構成					学位授与方針対応表			教育課程編成方針				備考
				学部・学科	学年	部門（教養・専門）	領域	科目番号	幅広い教養と語学力を身につけ，それに裏打ちされた広い視野と高い倫理観をもって，交通機械の発展に貢献する意思と能力を有する．	機械工学と交通機械工学の専門分野に応じた科学・技術の基礎となる知識を修得し，それを活用して機械技術者として種々の問題を解決する能力を有する．	機械工学と交通機械工学に関して，生涯にわたり主体的，自立的に探究する能力を身につけ，さらに，社会においてそれらの課題解決に向けて協働して取り組むことのできる能力を有する．	①教養教育は、外国語、体育科学、人文科学、社会科学等の教養科目と数学、物理学、化学、技術者倫理等の理工学基礎科目により編成される。これらの科目を学ぶことにより機械技術者として幅広い視野と倫理観を養うと共に、交通機械工学の専門教育に進む上で欠くことのできない知識を養うことができるようにする。	②専門教育では、交通機械工学の専門知識を深めるために機械工学の基礎から応用への順次性を保ちながら、科目相互を体系的に編成している。講義科目と、それに関連する演習・実験・実習が有機的に結びついた授業を実施することにより、机上の学修にとどめず幅広く専門知識を学び、機械技術者として社会の要望に自在に対応して問題を解決する能力を養うことができるようにする。	③教養教育で能動的学修の要素を取り入れた教育を用意する。さらに、専門教育では機械工学と交通機械工学を学ぶ動機付けの教育を行うと共に、複数の科目でそれに関連する演習・実験・実習科目を実施して、能動的学修を行うことができるようにする。最終学年の4年次で行う卒業研究では、主体性と他者との協力関係を養い、生涯にわたって活かすことのできる総合的学修と創造的思考力が培われるようにする。	④交通機械工学科では、シラバスに示した内容に基づいて厳格に成績評価して単位認定する。学生個別の成績表にもそれを記載して学修指導や各種順位づけに利用できるようにする。また、成績や学修態度を総合的に判断して個別指導する体制を整え、学生が各自の達成度を把握し、将来計画に応じた学修を進めることができるようにする。	
		TT31124	エレクトロニクスⅠ	TT	3	1	1	24			◎		◎		○	
		TT31125	エレクトロニクスⅡ	TT	3	1	1	25			◎		◎		○	
		TT31126	計測工学	TT	3	1	1	26			◎		◎		○	
		TT11105	交通機械工学実習Ⅰ	TT	1	1	1	05		◎			○	◎	○	
		TT21118	交通機械工学実習Ⅱ	TT	2	1	1	18		◎			○	◎	○	
		TT21119	交通機械工学実習Ⅲ	TT	2	1	1	19			◎		○	◎	○	
		TT31127	交通機械工学実験Ⅰ	TT	3	1	1	27		◎			○	◎	○	
		TT31128	交通機械工学実験Ⅱ	TT	3	1	1	28			◎		○	◎	○	
		TT41103	ゼミナール	TT	4	1	1	03			◎		○	◎	○	
		TT41104	卒業研究	TT	4	1	1	04			◎		○	◎	○	
	その他	TT12001	データサイエンス・AI応用基礎Ⅰ	TT	1	2	0	01		◎			◎		○	
		TT22001	データサイエンス・AI応用基礎Ⅱ	TT	2	2	0	01		◎			◎		○	